



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月4日

上場会社名 新興プランテック株式会社
 コード番号 6379 URL <http://www.s-plantech.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 善治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 福久 正毅

TEL 045-758-1950

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	71,691	11.6	6,098	35.7	6,311	31.9	4,135	31.8
2018年3月期第3四半期	64,262	8.4	4,492	21.3	4,786	17.9	3,137	17.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 3,538百万円 (12.6%) 2018年3月期第3四半期 4,050百万円 (10.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	89.47	
2018年3月期第3四半期	67.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	83,422	46,762	55.0	993.40
2018年3月期	73,477	45,011	60.2	956.99

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 45,922百万円 2018年3月期 44,239百万円

「税効果会計に係る会計基準」の一部改正を当第1四半期連結会計期間の期首から適用したため、2018年3月期においては遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		39.00	39.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	97,000	8.2	7,000	9.8	7,300	10.0	4,800	7.8	103.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	46,310,892 株	2018年3月期	46,310,892 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	83,886 株	2018年3月期	83,455 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	46,227,208 株	2018年3月期3Q	46,227,492 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年12月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中で、個人消費の持ち直し、設備投資や生産の増加もあって、緩やかな回復基調で推移しました。

海外経済では、全体的に緩やかに回復しているものの、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題などの影響により、先行きの不透明感が高まっています。

当社を取り巻く事業環境については、石油業界では原油価格の上昇に加え、これまでのエネルギー供給構造高度化法への対応や業界の経営統合・再編による生産設備の最適化により需給が引き締まり、収益環境が改善されました。しかしながら、引き続き石油製品の国内需要の構造的な減少が見込まれることから、国際競争力の強化や設備の強靱化等への対応が課題となっています。

一方、石油化学業界では製品市況の上昇や需要も引き続き堅調に推移し、一般化学業界においても、景気の緩やかな回復に伴い国内外での増産投資が堅調な状況にあります。

当社グループでは、当期(2019年3月期)は定期修理工事が前期(2018年3月期)よりも増加する見込みであることや、プラント強靱化対策工事、経年化対策や安定稼働のための改造・改修工事のほか、高機能品の生産のための新規プラント建設工事などの受注確保に最優先に取り組むとともに、材料価格や人件費、外注加工費の上昇要因に対し、直接工事費の原価低減、経費の継続的削減などにより収益の確保に努めました。

当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は前年同期比14.4%増の718億1千3百万円となり、売上高である完成工事高は前年同期比11.6%増の716億9千1百万円となりました。また、営業利益は60億9千8百万円(前年同期比35.7%増)、経常利益は63億1千1百万円(前年同期比31.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は41億3千5百万円(前年同期比31.8%増)となっております。

受注高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

受注高		2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	前年比	増減率
エンジニアリング業	日常保全工事	17,269	17,580	310	1.8%
	定期修理工事	23,351	30,984	7,632	32.7%
	改造・改修工事	19,722	18,796	△925	△4.7%
	新規設備工事	2,432	4,452	2,020	83.1%
合計		62,775	71,813	9,038	14.4%

完成工事高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

完成工事高		2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	前年比	増減率
エンジニアリング業	日常保全工事	15,922	16,709	786	4.9%
	定期修理工事	28,384	37,396	9,012	31.8%
	改造・改修工事	15,476	13,916	△1,559	△10.1%
	新規設備工事	4,366	3,554	△812	△18.6%
その他		112	114	2	2.6%
合計		64,262	71,691	7,429	11.6%

※その他は、不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、834億2千2百万円で前連結会計年度末より99億4千4百万円増加しました。これは、受取手形・完成工事未収入金が65億4百万円、未成工事支出金が45億1千万円それぞれ増加する一方、投資有価証券が10億9千6百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、366億5千9百万円で前連結会計年度末より、81億9千3百万円増加しました。これは、支払手形・工事未払金が21億4千3百万円、電子記録債務が48億5千5百万円、未成工事受入金が14億3千7百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

純資産は、467億6千2百万円で前連結会計年度末より、17億5千万円増加しました。これは、利益剰余金が23億5千万円増加する一方、その他有価証券評価差額金が7億9百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、2018年12月20日付の「JXエンジニアリング株式会社との経営統合（合併）に係る最終合意に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、2019年7月1日を効力発生日とし、当社を吸収合併存続会社、JXエンジニアリング株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことについて最終合意をし、両社の間で本経営統合に係る吸収合併契約を締結するとともに、両社とJXTGホールディングス株式会社を含む3社で統合契約を締結いたしました。詳細につきましては、2018年12月20日に公表しました「JXエンジニアリング株式会社との経営統合（合併）に係る最終合意に関するお知らせ」を参照ください。なお、2019年3月期の業績予想につきましては、2018年11月5日に公表しました「2019年3月期第2四半期決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,585,077	9,122,011
受取手形・完成工事未収入金	38,321,311	44,825,615
電子記録債権	1,218,153	2,260,471
未成工事支出金	6,048,158	10,558,208
その他	617,675	250,541
貸倒引当金	△23,641	△24,758
流動資産合計	55,766,736	66,992,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,984,108	2,878,253
土地	7,028,428	7,183,128
その他(純額)	833,882	910,888
有形固定資産合計	10,846,419	10,972,270
無形固定資産	173,234	226,417
投資その他の資産		
投資有価証券	5,810,446	4,713,833
関係会社株式	329,400	—
長期前払費用	7,409	10,309
繰延税金資産	397,074	354,445
その他	268,936	275,513
貸倒引当金	△122,008	△122,685
投資その他の資産合計	6,691,259	5,231,416
固定資産合計	17,710,913	16,430,104
資産合計	73,477,649	83,422,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	13,302,580	15,445,951
電子記録債務	9,011,791	13,867,553
短期借入金	251,004	246,004
未払法人税等	707,468	1,059,617
未成工事受入金	389,014	1,826,150
工事損失引当金	1,600	—
完成工事補償引当金	37,500	57,210
賞与引当金	1,267,999	305,081
役員賞与引当金	4,500	2,500
その他	1,244,364	1,659,836
流動負債合計	26,217,822	34,469,904
固定負債		
長期借入金	91,451	62,948
繰延税金負債	1,474	1,247
役員退職慰労引当金	75,297	88,126
退職給付に係る負債	1,905,250	1,847,897
その他	174,676	189,431
固定負債合計	2,248,149	2,189,650
負債合計	28,465,972	36,659,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754,473	2,754,473
資本剰余金	1,688,884	1,688,884
利益剰余金	38,247,088	40,597,536
自己株式	△39,734	△40,185
株主資本合計	42,650,710	45,000,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,904,815	1,195,101
為替換算調整勘定	△59,957	△75,578
退職給付に係る調整累計額	△256,396	△198,158
その他の包括利益累計額合計	1,588,461	921,364
非支配株主持分	772,505	840,567
純資産合計	45,011,677	46,762,640
負債純資産合計	73,477,649	83,422,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
完成工事高	64,262,515	71,691,917
完成工事原価	56,899,390	62,619,581
完成工事総利益	7,363,125	9,072,336
販売費及び一般管理費	2,870,572	2,974,139
営業利益	4,492,552	6,098,197
営業外収益		
受取利息	10,741	1,949
受取配当金	99,984	117,502
受取賃貸料	86,695	68,678
為替差益	72,451	—
その他	95,688	62,302
営業外収益合計	365,561	250,432
営業外費用		
支払利息	15,622	3,378
賃貸費用	8,646	8,049
売上割引	3,765	4
為替差損	—	11,631
その他	43,741	13,970
営業外費用合計	71,775	37,035
経常利益	4,786,338	6,311,594
特別利益		
固定資産売却益	95	1,279
特別利益合計	95	1,279
特別損失		
固定資産売却損	893	55
固定資産除却損	674	879
投資有価証券評価損	—	89,250
特別損失合計	1,567	90,184
税金等調整前四半期純利益	4,784,866	6,222,689
法人税、住民税及び事業税	1,143,537	1,694,588
法人税等調整額	399,900	320,191
法人税等合計	1,543,438	2,014,779
四半期純利益	3,241,428	4,207,909
非支配株主に帰属する四半期純利益	104,342	72,028
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,137,085	4,135,880

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	3,241,428	4,207,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	783,134	△711,679
為替換算調整勘定	△66,306	△15,621
退職給付に係る調整額	92,253	58,237
その他の包括利益合計	809,081	△669,063
四半期包括利益	4,050,509	3,538,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,943,837	3,468,783
非支配株主に係る四半期包括利益	106,671	70,062

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。